

白磁 NEWS VOL.15

秋の夜長に楽しみたい☆ クリスマスの作品づくり

日が暮れるのも早くなり、ゆったりと絵付を楽しむのに最適な季節。
今から少しずつクリスマスの準備をはじめませんか？



裏側
801568
クリスマスハウス キャンドル
¥2,580 **¥2,064**
(高さ11.5cm)



制作例
オーナメント各種
各¥480 ~ **¥384** ~
(直径6 ~ 8cm)



裏側
801566
クリスマスツリー キャンドル
¥2,300 **¥1,840** (高さ14cm)



※長さ17.5cm、長さ22cmの
モミノキトリーシリーズもございます

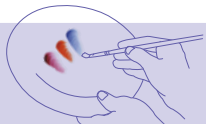
- ①807982 ツリーのクッキートレイ
¥600 **¥480**
(長さ16cm)
- ②807981 ツリーのキャンディートレイ
¥350 **¥280**
(長さ12cm)



店頭には九谷焼の商品もございます！(数量限定)

①は陶画舎メンバーズクラブ会員様価格です。

通常価格より白磁20%割引・道具10%割引。メンバーズクラブについて詳しくはHP・お電話でお問合せください。



器はキャンバス。—陶画舎講師のよもやまコラム—

金液にはいろいろな種類がありますが、いつも決まった金液しか使っていない方も多いのではないのでしょうか？メーカーや種類などによって、焼成後の金の発色や風合いはそれぞれ違いますので「作品をどう見せたいか」で金液を選んでみましょう。例えばピンク系の色を多く使った作品にはブライト金などの赤味が強い金を使うと華やかになります。また、イングレースを使ったブルー系が強い作品には浪速金液のシトラス金など、ブルーを引き立てる青みがあった金を使うとイングレースの青みが引き立ち、より鮮やかに見えます。逆に、金彩が入ったために、作品の良い所が削がれてしまう場合もあるので注意が必要です。例えば、落ち着いた静かな作品に青みの強いマットな白金を使うと、静けさを強調させてしまい、印象が寂しげになります。金の色味は作品のイメージに大きく影響しますので、いろいろ試して作品を美しく引き立てる金液を選びましょう。

いつも同じ金液を使ってしまう、違う金液にチャレンジできない方も多いと思います。その場合は、各メーカーの金液の特性を知っておくと便利です。例えば、浪速金液のシトラス金はサラサラとしているので広い面を筆で塗る場合におすすめです。また、日本金液の高温焼成用金液はサックをした指などや、筆で細かい部分を塗るのに適しています。金油は金液と同じメーカーのものを揃えるほうが、金液の性質が変わらず塗りやすくなります。

筆も金彩を美しく仕上げるには重要です。金彩時に筆跡が付くときは軟らかい毛質の筆にかえてみましょう。金彩は天然毛の筆でなくてもナイロン筆で十分きれいに塗れます。インターロンの形状記憶のナイロン毛の筆シリーズはおすすめです。

全般にこの頃発売されている金液は使いやすく改良されてきています。いつもと違う金液を選んで、作品をランクアップさせてみましょう。作品制作にも新たな発見が加わるかもしれませんね。
(原宿陶画舎講師/石澤幸子)

★ 金彩におすすめの器 ★

●すかしなどのレリーフのある器

レースの部分に金彩を施して。
エレガントな絵柄にぴったりです。



制作例



- ①802001 クリスティヌ 21cmプレート ¥1,250 **¥1,000**
- ②804851 クリスティヌ 15cmプレート ¥700 **¥560**
- ③800856 リングホルダー(ハート) ¥750 **¥600**

●シンプルな器(伏せ焼きなど)

モダンな絵柄やエレガントな絵柄まで。シンプルな器の持ち手や縁、高台などに金彩を施すと高級感が出ます。



制作例



- ①800042 夜明けのティー C/S ¥510 **¥408**
- ②800043 夜明けのコーヒー C/S ¥510 **¥408**
- ③800047 スマートコーヒー C/S ¥510 **¥408**